|  |
| --- |
| ７０２８．輸入コンテナ引取予定確認情報通知  （ＩＤ確認）呼出し |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＲＳＴ１１ | 輸入コンテナ引取予定確認情報通知  （ＩＤ確認）呼出し |

１．業務概要

「輸入コンテナ引取予定確認情報通知（ＩＤ確認）（ＲＳＴ０１）」業務に先立ち、入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けされているコンテナ番号の中で、「輸入コンテナ引取予定情報通知（ＩＤ通知）（ＲＳＳ０１）」業務が行われており、かつＲＳＴ０１業務が行われていないコンテナ番号等を呼び出す。

２．入力者

保税蔵置場、船会社、船舶代理店、ＣＹ、ＮＶＯＣＣ

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）貨物情報ＤＢチェック

①入力されたＢ／Ｌ番号に対する貨物情報ＤＢが存在すること。ただし、ＲＳＳ０１業務において登録されたＢ／Ｌ番号が情報仕分親の場合を除く。

②輸入貨物または仮陸揚貨物であること。

③入力されたＢ／Ｌ番号が仕分親の場合は、「貨物情報仕分け（ＣＨＪ）」により登録された情報仕分親であること。

（４）コンテナ情報ＤＢチェック

入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けされたコンテナ番号に対するコンテナ情報ＤＢが存在すること。

（５）コンテナ引取ＤＢチェック

①入力されたＢ／Ｌ番号及びＩＤ通知枝番に対するコンテナ引取ＤＢが存在すること。

②入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けされたコンテナ番号に対するＲＳＳ０１業務の行われた旨が登録されていること。

③入力されたＢ／Ｌ番号に関連付けされたコンテナ番号に対するＲＳＴ０１業務の行われた旨が登録されていないこと。

④入力されたＢ／Ｌ番号及びＩＤ通知枝番に対するコンテナ引取ＤＢが取消しされていないこと。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸入コンテナ引取予定ＩＤ確認呼出情報編集出力処理

貨物情報ＤＢ、コンテナ情報ＤＢ及びコンテナ引取ＤＢより輸入コンテナ引取予定ＩＤ確認呼出情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

（３）注意喚起メッセージ出力処理

呼出情報を元に登録内容をシステムに反映する場合は、再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入コンテナ引取予定ＩＤ確認呼出情報 | なし | 入力者 |